

PRESS RELEASE

2007年8月29日

各 位

株式会社 ピクセラ
(東証一部 6731)

ピクセラ社製 AV 家電向け地デジ受信ボード採用の OEM 供給先が地デジ対応ディスプレイを販売

株式会社ピクセラ(代表取締役 藤岡 浩)は、昨年10月に開発を発表いたしましたAV家電向け地上デジタル放送受信ボード(以下、地デジ受信ボードという。)をOEM供給しております株式会社ディーオン(本社:横浜市、代表取締役社長:赤坂 幸宣)の「カンデラ」ブランドから地上デジタルテレビとパソコン用ディスプレイの両方に対応した地上デジタル放送対応液晶テレビディスプレイ<製品型番:CLV20WD1、CLV26WD1、CLV32WD1>が、2007年8月より順次、販売出荷されることをお知らせいたします。

現在、地上デジタルテレビは、大画面の製品を中心に急速に普及しております。その一方で、中小型テレビは国内のテレビ保有台数1億2千万台の約6割を占めており、今後、台数の面で地上デジタル放送の普及を牽引していくと目されております。

このような市場環境のもと、当社は、中小型テレビを対象とした地上デジタルテレビソリューションとして本製品を展開しております。ARIB規格という高い技術障壁があり市場参入しにくい中堅メーカーや戦略的に中小型テレビに開発コストをかけたくない大手メーカーに対し、市場が求める価格帯での地上デジタルテレビの製品化を実現する提案をおこなっております。

今回、ディーオン社から販売されます地上デジタル放送対応液晶テレビディスプレイは、当社が開発したAV家電向け地デジ受信ボードを採用いただいた初の製品となります。今後も、当社は地上デジタルテレビ市場において、更に新たなOEM供給先を開拓すべく取り組んでまいります。

なお、当社は、本年10月に千葉市で開催されますアジア最大級の規模を誇る映像・情報・通信の国際展示会「CEATEC JAPAN 2007」に出展を予定しております。

【株式会社ディーオン】

本社:神奈川県横浜市港北区新横浜 3-24-5

TEL:045-472-8181

URL:<http://www.candela.co.jp/>

事業:「Candela ブランド」による液晶テレビ・マルチ液晶ディスプレイなどパソコン関連機器の企画・輸入・販売等



Candela (カンデラ) シリーズ<CLV20WD1、CLV26WD1、CLV32WD1>

【「カンデラ」地上デジタル放送対応液晶テレビディスプレイ製品概要】

本製品は、地上波デジタル/アナログチューナーを搭載したエントリーモデル。BSデジタル、110度CSデジタル、データ放送、双方向サービス、EPG(電子番組表)には対応しておりません。3モデルの共通仕様として、高品質TV用パネルを採用し、テレビ観賞用としての品質と美しさを実現いたしました。

PCモードでは、1ドット縦横比をリアルに表示する「1:1 縦横比(ドット by ドット)」(リアルドットモード)モードの搭載で、パソコン用ディスプレイとして滲みのない精細な解像度を実現いたしました。

販売ロケーションは、3モデル共にダイレクト販売が中心。「CLV20WD1」のみ大手量販店等でも販売予定。本製品は、J-Moss(グリーンマーク)に適合し、RoHS指令に準拠しています。

■本リリースのお問い合わせ先

【製品お問合せ】ディーオン公式Webサイト(<http://www.candela.co.jp/>)よりお問合せください。

【株主/投資家様】株式会社ピクセラ本社 IR 担当 TEL:06-6633-3500/FAX:06-6633-3550